



～子どもの声をもっと区政に～
港区こども月間・みなと子ども会議・子ども版広聴

令和6年4月23日
区長記者発表

子どもたちの声を聴く、これまでの区の実践例

●港区子ども・おとな・地域みなトーク事業の開催

中学生、子育て中の保護者、地域の支援者等が集い、区の子育て支援策の向上に向け、ワークショップや懇談会を通じて意見交換

令和5年度みなトーク開催の様子



●港区基本計画改定時に子どもアンケートを実施

令和5年度に高校生世代までを対象に子どもアンケートを実施し、その結果を港区基本計画(令和3年度～令和8年度)の令和5年度改定版に反映

●マイスクールPRコンペティションの開催

区立小中学校の児童・生徒たちが主体となり、学校や地域の魅力向上の企画を立案して実施

●探究型学習発表会

区在住・在学の中高生が、区や区と連携している企業等に対し探究学習の成果を発表

●子どもたちの「区長と区政を語る会」への参加促進

各地区総合支所で実施している「区長と区政を語る会」への、中学生や高校生等の参加を促進

子どもたちの
意見を**具体的な
施策**に展開！

令和6年2月実施「痴漢撲滅キャンペーン」

令和5年12月に実施した「区長と区政を語る会」に参加した高校生から、「区と高校生のアイデアで痴漢をなくすための方法を考えたい」との意見を受けて実現した企画



港区こども月間 <スタンプラリーの実施>



区では、5月1日から31日までの1か月間を、子どもの声に耳を傾ける強化月間「港区こども月間」として、区有施設を巡るスタンプラリーを実施し、スタンプを集めてアンケートに答えた方に素敵なプレゼントを贈呈します。

対 象 0歳～高校生世代の子どもとその保護者

日 時 令和6年5月1日(水曜)～31日(金曜)

実施場所 子育てひろば「あい・ぽーと」、みなと子育て応援プラザ「Pokke」、各児童館、中高生プラザ、区立図書館 等 32施設

アンケートを通じて子どもの意見に耳を傾ける機会を確保します

- ・放課後過ごす場所はどこか、どんな場所があったら良いか
- ・港区はあなたにとってどんなまちか

など



みなと子ども会議の開催

おおむね10～18歳のみなさんが集まり、「港区にこんなふうになってほしい！」ということ年代別にグループに分かれて話し合い、その意見を区の政策につなげていきます。



対象 おおむね10歳～18歳(高校生世代)の区内在住・在学者

参加予定者数 28名

令和6年3月に参加者を募集し、**小学校4年生から高校3年生まで**、多くの応募がありました

開催時期 令和6年5月から令和7年2月にかけて全5回開催

テーマ例

- 子どもたちの遊び場などの居場所の充実について
- ICTの活用や国際理解教育など、区に取り組んでほしい教育について
- 区の情報を多くの人に届けるための取組について

子ども版広聴の受付 開始時期 令和6年4月 対象 小学生、中学生、高校生世代

子どもの皆さんに気軽に区へ意見を届けてもらい、その声をもっと区政に反映していくために、子ども向けにデザインしたツールを活用した「子ども版の広聴」の受付を開始します。



- 広聴はがきのほか、スマートフォン等でも意見や提案が可能
- 寄せられた意見は庁内関係部署で共有して対応し、回答は子どもへ伝わる表現でお届け
- 学校及び区有施設での案内や、区公式SNS等での発信により、子どもたちへ制度を周知

令和5年3月に、子どもたちの意見を取り入れてリニューアルした区の子ども向けホームページ、「キッズスクエア」のトップ画面からも区へ意見を提出できます。



港区の子育て施策の歩み

